

いちふさやま
市房山
(1721m)

日本一の車窓と観光列車の山登り

からにだけ
韓国岳
(1700m)

まくら
桜島
(1117m)

ひなもりやま
夷守山
(1,344m)

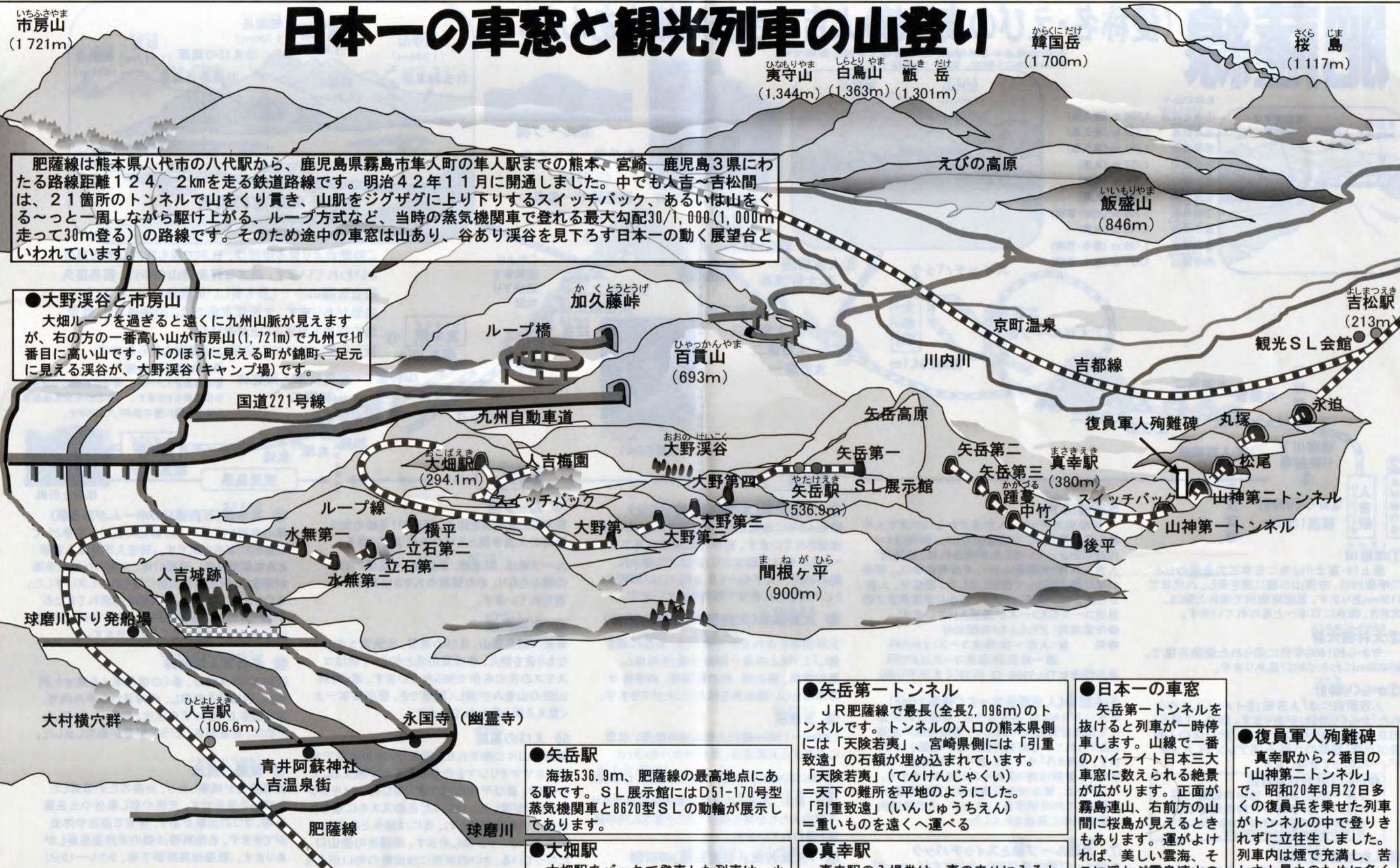
しらとりやま
白鳥山
(1,363m)

こしき だけ
飯岳
(1,301m)

肥薩線は熊本県八代市の八代駅から、鹿児島県霧島市隼人町の隼人駅までの熊本、宮崎、鹿児島3県にわたる路線距離124.2kmを走る鉄道路線です。明治42年11月に開通しました。中でも人吉～吉松間は、21箇所のトンネルで山をくり貫き、山肌をジグザグに上り下りするスイッチバック、あるいは山をぐる～っと一周しながら駆け上がる、ループ方式など、当時の蒸気機関車で登れる最大勾配30/1,000(1,000m走って30m登る)の路線です。そのため途中の車窓は山あり、谷あり渓谷を見下ろす日本一の動く展望台といわれています。

●大野溪谷と市房山

大畑ループを過ぎると遠くに九州山脈が見えますが、右の方の一番高い山が市房山(1,721m)で九州で10番目に高い山です。下のほうに見える町が錦町、足元に見える渓谷が、大野溪谷(キャンプ場)です。



●球磨川下りと鮎

日本三急流の一つ球磨川を下る球磨川下りは、明治43年に観光船として始まりました。現在は、人吉から渡までの清流コースと渡から球磨洞までの急流コースの2コースが運航されており、九州で唯一ラフティングを楽しめます。また、球磨川で捕れた鮎は大きさ、味ともに日本一といわれています。

●矢岳駅

海拔536.9m、肥薩線の最高地点にある駅です。SL展示館にはD51-170号型蒸気機関車と8620型SLの動輪が展示してあります。

●大畑駅

大畑駅をバックで発車した列車は、小さなトンネルを抜けて300mの半径を描きながらループの稜線を上ります。しばらくすると大畑駅が眼下に見えてくる地点がループの頂上で、一周したことになります。

●矢岳第一トンネル

JR肥薩線で最長(全長2,096m)のトンネルです。トンネルの入口の熊本県側には「天険若夷」、宮崎県側には「引重致遠」の石額が埋め込まれています。「天険若夷」(てんけんじゃくい) = 天下の難所を平地のようにした。「引重致遠」(いんじゅうちえん) = 重いものを遠くへ運べる

●真幸駅

真幸駅の入場券は、真の幸せに入るといって人気があります。ホームの幸せの鐘は昔から鉄道マンたちが仕事の安全を願って鳴らし続けた鐘で、今では鐘を鳴らすと幸せになるといわれています。

●日本一の車窓

矢岳第一トンネルを抜けると列車が一時停車します。山線が一番のハイライト日本三大車窓に数えられる絶景が広がります。正面が霧島連山、右前方の山間に桜島が見えるときもあります。運がよければ、美しい雲海、そこに浮かぶ霧島連山の神秘的な風景が見られることもあります。下に見える街は「京町温泉郷(宮崎県えびの市)」です。

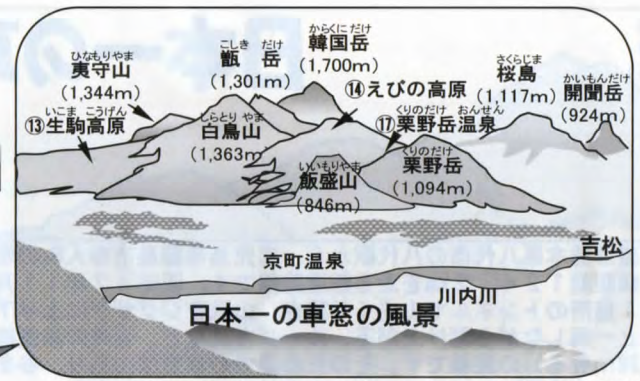
●復員軍人殉難碑

真幸駅から2番目の「山神第二トンネル」で、昭和20年8月22日多くの復員兵を乗せた列車がトンネルの中で登りきれずに立往生しました。列車内は煙で充満し、苦しさや暑さのために多くの乗客が列車から降り避難しているところに列車がバックしたため、56人の犠牲者を出す事故が起きました。

肥薩線

(愛称名・えびの高原線)人吉～吉松間観光あんない

矢印の地点から市房山、上球磨地方を望む展望です。
⑩山の向こう側は、五木・五家荘です。



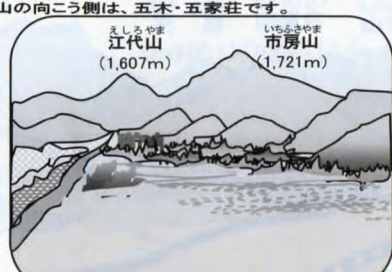
日本一の車窓の風景

この地点より見る展望は、日本で最も雄大な車窓風景といわれています。雄大な霧島連山の中に、霧島屋久国立公園の中でも最も美しい風景地の一つ、えびの高原があります。又天候次第ではこの地点より、鹿児島島の桜島も見ることがあります。秋から冬にかけての早朝には雲海も見られます。

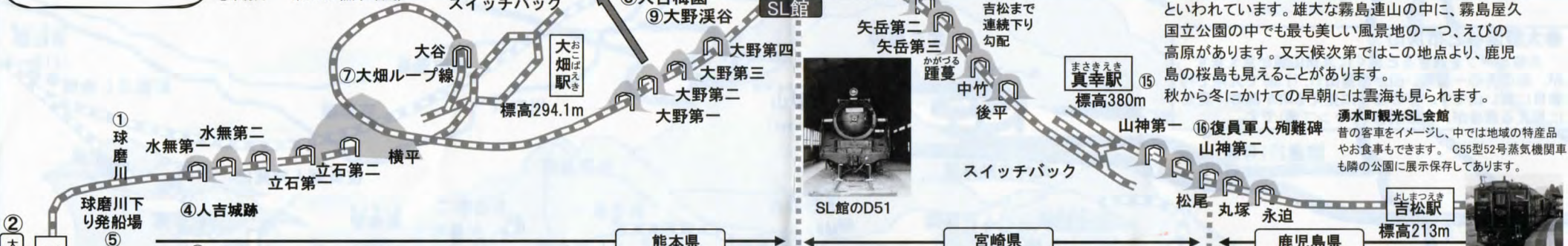
湧水町観光SL会館
昔の客車をイメージし、中では地域の特産品やお食事もできます。C55型52号蒸気機関車も隣の公園に展示保存しております。



- 九州の山々
- 宮之浦岳 1,936 m (屋久島)
 - 永田岳 1,886 m (屋久島)
 - 黒味岳 1,831 m (屋久島)
 - 久住山 1,787 m (九重)
 - 大船山 1,786 m (九重)
 - 蓮生山 1,762 m (九重)
 - 祖母山 1,756 m (大分・宮崎)
 - 三嶺山 1,745 m (九重)
 - 国見岳 1,739 m (熊本・宮崎)
 - 市房山 1,721 m (熊本・宮崎)



⑫ループ橋
矢岳第一トンネル (2,096m)
肥薩線で一番長いトンネルです。



- ①球磨川
最上川・富士川と共に日本三大急流のひとつ球磨川は、市房山の麓に源を発し、八代まで115kmあります。急流球磨川で捕れた鮎は、大きさと味共に日本一とされています。
- ②大村横穴群
今から約1400年前に造られた装飾古墳で、約800mにわたり約27基あります。
- ③からくり時計
人吉駅前には「人吉城」をイメージして作られた「からくり時計」があります。殿様、庄屋どん相良乙女、太鼓踊りの一団など計17体の人形遣いが民謡「球磨の六調子」をアレンジしたメロディーによって登場します。
- からくり時計作動時刻
3月～10月/9時～18時の毎時10回
11月～2月/9時～17時の毎時9回
※作動時刻は変更される場合がございます。
※1回の作動時間は3分10秒です。
- ④人吉城跡(織月城)
人吉城は、1198年12月相良長頼が、平頼盛の代官矢瀬主馬佑を討って初代城主となりました。その後、人吉球磨は明治2年まで約700年間、相良氏によって一貫して治められました。城を改築中に三日月形の文様をした石を発見したため、三日月城とか織月城と呼ばれています。

- ⑤球磨川下り
昔球磨川下りは、人吉地方から八代まで人や物を運ぶ最も早い交通機関でした。時間は9～10時間かかっていましたが明治41年、肥薩線(人吉～八代)の開通により、その用を無くし、明治43年に観光船として復活しました。現在は、人吉から渡までの清流コースと、渡から球泉洞までの急流コースの2コースが運航されています。
- 所要時間: どちらとも1時間30分
●料 金: 人吉～渡(清流コース)2,835円
渡～球泉洞(急流コース)3,675円
※お問合せTEL0966-22-5555(くま川下り株)
- ⑥永国寺(人吉駅をまっすぐ徒歩10分)
応永15年(1408年)相良九代目 前統公の開基にて実地超真和尚の開山で、実地和尚の直筆と伝えられている幽霊の掛け軸が秘蔵されています。毎年8月「ゆうれい祭り」で公開されていますが、普段は複製したものが見学できます。この寺は、明治10年西南の役に西郷隆盛が本陣として33日間滞在しましたが、その時焼失し明治23年に再建されました。
- ⑦大畑ループ線とスイッチバック
大畑ループ線は直径600mありますが、ループ線の中にスイッチバックがある線は、全国でもここだけです。急傾斜を登るためにループ線がこつとくられ、急傾斜地に駅をつくるために、スイッチバックがつけられました。SL時代には撮影場所として有名な場所でした。

- ⑧人吉梅園(大畑駅より徒歩5分)
昭和43年に植樹され、現在は7.5ha、4600本植樹されています。毎年花の時期(2月下旬～3月中旬)に「梅まつり」が盛大に催され、実の時期(5月下旬～6月上旬)には「梅祭り」として開放され格安で販売されています。
- ⑨大野溪谷(大畑駅より徒歩約30分)
大野溪谷を流れる大川間川は、矢岳に源を発し「こやまとの滝」「鍵掛の滝」を形成し、春の新緑、夏の涼、秋の紅葉等、四季折々の素晴らしい溪谷美を味わうことができます。
- ⑩五家荘
1300m～1700m級の九州山地の奥深い位置に点在する五家荘は、泉村(平成17年8月1日)八代市に広域合併の旧村であった椎原、仁田尾、松木、葉木、九連子の五つの集落の総称であり平家の人たちが落ちのびてきたと言う九州の秘境と言われています。
- ⑪「天険若夷」「引重致遠」の石額
矢岳トンネル入口に当時の工事最高責任者でいんたしん、やまがたいさぶろう、てんけんじやくい通信大臣、山縣伊三郎の「天険若夷」、出口てつどうしん、そうさい、ごとうしんべい、いんじゆうちゆうえんに鉄道院総裁、後藤新平の「引重致遠」という縦1m、横2mの石額を掲げています。

- ⑫ループ橋
熊本県と宮崎県を結ぶ、国道221号線の加久藤峠の人吉市側とえびの市側両方にあるループ橋は、開運橋、昇雲橋、天馬橋の三つの橋からなり、その規模の大きさは東洋一とされています。
- ⑬生駒高原
背後に霧島連山、えびの高原、生駒富士のひなもり岳を控え、春は菜の花とポピー、秋はコスモスの花の名所として知られています。遠く九州山脈の山並みが美しく展望でき、星が日本一よく見える所と言われています。
- ⑭えびの高原
霧島の山々に囲まれた、標高1200mの高原です。春はミヤマキリシマを代表する花々が絶えることなく咲き、夏は平均気温20度と涼しく、ハイキングキャンプが楽しめる、秋はエビ色のススキに埋もれ日本一の紅葉が見られ、冬には樹氷と白紫池で天然のスケートが楽しめます。韓国岳の登山口になっている、さいの河原には硫黄の匂いが立ちこめ白煙をもうとうと噴き上げています。

- ⑮真幸駅(石庭造りのホームがある駅)
真の幸福を呼ぶという、縁起の良い入場券として全国的に有名な駅です。(現在入場券は人吉駅と吉松駅で発売) 昭和47年、大雨のため山津波が発生し、駅全体が土砂に埋もれてしまいました。そのときの土砂流によって山から流れてきた石がホームの上にある重さ8トンの石です。当時の山津波のすごさを知ることができます。
- ⑯復員軍人殉難碑
昭和20年8月22日 多くの復員軍人に乗せた列車が、吉松駅を発車し、山神第2トンネル内で、急勾配を上りきれず立往生。列車がバックしたために、死者56名という大惨事が発生しました。
- ⑰栗野岳温泉
西郷隆盛が保養したり、治療のため逗留した由緒ある温泉です。天然の蒸し風呂や土呂風呂等、3つの温泉があり、格安で湯治や休泊ができます。名物料理は鶏の天然温泉蒸しがあります。(肥薩線栗野駅下車、タクシー15分)

JR九州をご利用くださいましてありがとうございました。
肥薩線へのまたのお越しをお待ちいたします。
お問い合わせ: 人吉市観光案内所 0966-22-2411 平成26年1月31日現在